

琉球大学で共通教育科目として「損害保険実務」講座を実施

～生活の中でのリスク認識と対処方法としての様々な損害保険を講演～

一般社団法人日本損害保険協会沖縄支部（委員長：大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員 山里 武司）では、2024年4月16日～8月6日の前期日程および同10月1日～2025年2月4日の後期日程において、毎週火曜日琉球大学千原キャンパスにて、連続講座「損害保険実務」を開講しました。

本講座は、2007年度後期から琉球大学単位認定講座として実施しております。また、共通教育科目であるため、様々な学部から1～2年生中心に157名（前期：62名、後期95名）もの学生が受講されました。

講座内容は下表のとおりです。専門講師のほか、保険会社職員などの実務家も招きながら、身近なリスクとその対策として個人分野の損害保険からはじまり、社会やビジネスを支える企業分野の損害保険、さらに消費者や損害保険募集人など様々なアプローチから損害保険等を学んでいただきました。

本連続講座では、初めて損害保険制度を学ばれる学生も多く、どのようなリスクが生活において想定されるか考えることから始め、リスクに対しどのような対処方法あり、その中でも損害保険がどのように役立つのか等を理解いただけるように留意し、学生に損害保険をより身近に感じ、社会生活に役立てていただくことを念頭に実施しました。

<講座内容> ※前期、後期とも同様

講義内容		講師所属
第1回	オリエンテーション	日本損害保険協会
第2回	保険とは、保険の分類—損保協会の取組み—	日本損害保険協会
第3回	保険法・保険業法の概要	日本損害保険協会
第4回	損害保険の種類①—火災保険・地震保険—	日本損害保険協会
第5回	損害保険の種類②—自動車の保険(自賠責保険)—	日本損害保険協会
第6回	損害保険の種類③—自動車の保険(自動車保険)—	大同火災海上保険株式会社
第7回	損害保険の種類④—自動車保険の実務—	沖縄県損害保険代理業協会
第8回	損害保険の種類⑤—第三分野の保険—	大同火災海上保険株式会社
第9回	損害保険の種類⑥—企業分野の保険—	大同火災海上保険株式会社
第10回	消費者の視点から見た損害保険	消費者教育コーディネーター
第11回	損害保険の役割・損害保険の仕事	大同火災海上保険株式会社
第12回	保険販売の現状	日本損害保険協会および沖縄県損害保険代理業協会
第13回	損保協会の相談・苦情業務	日本損害保険協会（OB講師）
第14回	社会に出る前に知っておきたいマネーの基礎知識	金融経済教育推進機構
第15回	まとめ	日本損害保険協会
第16回	学期末試験	日本損害保険協会